

シンナガサキミーティング開催レポート

i n 旧川平小学校区



令和6年10月18日（金）、自治会やまちづくり連絡協議会、地元大学関係者など13人の皆さんにお集まりいただき、旧川平小学校区の「シンナガサキミーティング」を開催しました。

自己紹介では、防災活動や地域の草刈りなど、それぞれの自治会で地域のために行っている活動や大学の地域連携、日頃暮らしていく中で感じていることなどをお話いただきました。



いただいたご意見

①災害時を想定した図上訓練について

昼間の人口がどの地域も少ない。避難訓練が一番理想的だが、どういう時間帯に地震や水害があったときに、どう避難誘導をするかを考える図上訓練をするというのではないかなと思う。

市の考え方
回答

長崎市では、平成23年度から地域住民が自らの地域の危険箇所や避難所などを地図上で確認し、話し合いながら作成する地域防災マップの作成を実施しており、令和6年度からは地域の防災行動計画であるコミュニティタイムラインの作成を地域防災マップの作成や見直しに併せて実施し、作成したものを1ペーパーにして、各戸へ配布しています。地域の皆さんの顔が見える関係作りと併せて災害時の図上訓練にもなる取り組みです。

その他にも、あらかじめどのタイミングでどこに避難するのかをご家族や周囲の方々と話し合っておくマイ避難所の考え方の啓発活動を実施しています。

また、令和7年度までに全ての自治会で防火防災訓練を実施することを目標に、各地域への働きかけを行っています。訓練を実施する際には、地域の実情に応じ、地域コミュニティ連絡協議会や連合自治会単位で行ったり、内容も火災対応だけでなく、地震や洪水等各種災害に対応した「避難」や「誘導」の実動訓練も実施するなど、消防局と防災危機管理室が連携して消防団や婦人防火クラブなどとも協力しながら、訓練内容を工夫し、災害発生時の被害をできるだけ少なくできるよう取り組んでいるところです。

なお、防災訓練や防災講話は、地域からの依頼により実施していますので、防災危機管理室（095-822-0480）までご相談ください。

②道路の草刈りについて

道路の草刈りが本当に大変。「自分たちのまちは自分たちで」ということも分かるが、限界もある。市内全域広いから、要望もすぐには応えられないのも分かるが、もう少し行政でやってもらえないのか。

市の考え方

回答

日頃より自治会で除草等を行っていただき、大変感謝しております。
道路の除草・伐採等については、年々要望件数も多くなっており、その中でも状況等を見ながら実施しているため、対応できなかったものや、対応できたとしても時間を要してしまったものなどが多くなってしまっているのが実情です。
また、市が対応できなかったものについては、自治会の皆様方にご負担がかかっている状況というのも理解しており、大変申し訳なく思っております。
今後とも、できる範囲での対応は行っていきたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

③イノシシ対策について

イノシシ対策のワイヤーメッシュ貸与の申請をすると、約1か月後にはワイヤーメッシュが届くようになっているが、支柱は購入する必要があるのが難点だなと思う。

市の考え方

回答

長崎市では、有害鳥獣による農作物被害を防止するためワイヤーメッシュ柵を貸与（支給）する事業が2種類あります。
そのうち、1人からでも申請できるワイヤーメッシュ柵の貸与事業は、申請後約2か月ほどで柵を受取りに来ていただけるように努めています。なお、より多くの申請者へ資材を貸与できるよう、要件を満たす農業者の方を除き、柵のみの貸与としておりますので、ご理解くださるようお願いいたします。
一方、3人以上で申し込んでいただく、ワイヤーメッシュ柵の配布事業は、申込後、柵のお渡しまで時間を要するものの、柵のほか、支柱、アンカー、結束線も配布しています。
ワイヤーメッシュ柵の貸与（支給）事業についてご不明な点がございましたら、長崎市 農林振興課（095-820-6564）までお問い合わせください。

そのほか、「キャンパスタウンとして学生が安心して暮らせるまちにしていきたい」、「顔が見える関係づくりは大切なので、自治会への支援を今後お願いしたい」、「地域の文化継承についても考えてほしい」などのご意見をいただきました。

鈴木市長のひと言

地域の皆さんがそれぞれの立場で域活動に取り組んでおられることがよく分かりました。
川平地区の強みのひとつは、大学があること。大学と地域が交流を深め、学生がもっと地域の中に入ってくるようになると、大きなチャンスになると思っています。
また、地域の皆さんが顔が見える関係を継続していくことで、川平地区のつながりが強くなっていくことに期待しています。



参加者からの感想

他の他自治会の話(抱える問題)を聞くことができた。
地域の活気が少しでも増えていくと良いと思った。

自分が自治会のために出来ること、何が必要なのか、考える有意義な時間だった。高齢者が安心して穏やかに過ごせるような、自治会づくりを目指したい。

市長のやる気が良く、思いがわかった。想いが良くわかる。

皆さん色々な意見をお持ちだと思った。市長と対面でお話が出来て良かった。

